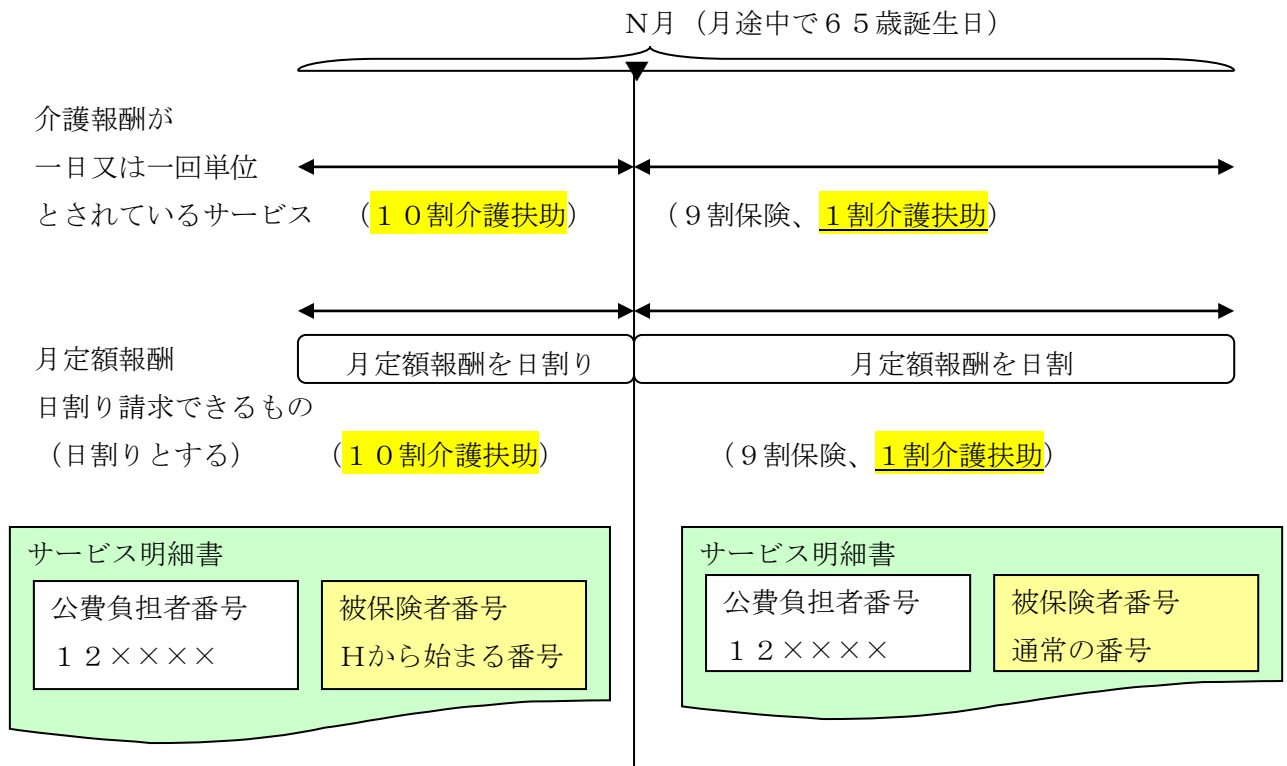


◆月の途中で生活保護単独（H）被保険者が65歳になった場合

H → （第1号被保険者）



月額報酬のうち、  
日割り請求できない  
もの

月額報酬のうち日割り請求できないもの

（日割りとしない） どちらか一方になりますので、福祉事務所にご確認ください

※介護券に、本人支払い額がある場合は、費用額から本人支払い額を控除した額を介護扶助

（その他）

<第1号被保険者の資格取得年月日>

65歳の誕生日の前日が第1号被保険者の資格取得年月日となります。

記載例

64歳の生保利用者(H)が月の途中(1月22日)で65歳になった場合

:被保険者番号(H)が変わるため介護保険利用の有無で2枚に分けての請求となります。

20日まで分【2号被保険者(被保険者番号H)なので介護保険利用なし】

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数(日数)	サービス単位数	公費分回数	公費対象単位数	摘要
	サービス名(※1※2)	X X △ △ △ △	1 0 0	2 0	2 0 0 0 0	2 0	2 0 0 0 0	

請求額集計欄	①サービス種類コード /②名称	X X	サービス名称				
	③サービス実日数	2 0	日				
	④計画単位数		2 0 0 0				
	⑤限度額管理対象単位数		2 0 0 0				
	⑥限度額管理対象外単位数				給付率 (/100)		
	⑦給付単位数 (④⑤のうち少ない数) +⑥		2 0 0 0		保険		0
	⑧公費分単位数		2 0 0 0		公費	1 0 0	
	⑨単位数単価	1 0 0 0	円/単位		円/単位	合計	
	⑩保険請求額		0				0
	⑪利用者負担額		0				0
	⑫公費請求額(※3)	2 0 0 0	0 0			2 0 0 0	0
	⑬公費分本人負担(※4)		0				0

21日から分【1号被保険者のため介護保険利用】

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数(日数)	サービス単位数	公費分回数	公費対象単位数	摘要
	サービス名(※1※2)	X X △ △ △ △	1 0 0	1 1	1 1 0 0 0	1 1	1 1 0 0 0	

請求額集計欄	①サービス種類コード /②名称	X X	サービス名称				
	③サービス実日数	1 1	日				
	④計画単位数		1 1 0 0				
	⑤限度額管理対象単位数		1 1 0 0				
	⑥限度額管理対象外単位数				給付率 (/100)		
	⑦給付単位数 (④⑤のうち少ない数) +⑥		1 1 0 0		保険	9 0	0
	⑧公費分単位数		1 1 0 0		公費	1 0 0	
	⑨単位数単価	1 0 0 0	円/単位		円/単位	合計	
	⑩保険請求額		9 9 0 0			9 9 0 0	0
	⑪利用者負担額		0				0
	⑫公費請求額(※3)	1 1 0 0	0 0			1 1 0 0	0
	⑬公費分本人負担(※4)		0				0

【注】

※1. 1回につき・1日につきの単位数での請求サービスについては、それぞれの日数・回数で請求してください。

※2. 月包括単位のサービスについては日割りコードにて分割し、それぞれの日数・回数で請求してください。

※3. 公費請求額＝【(公費分単位数×単位数単価)×(公費給付率-保険給付率)】-公費分本人負担

※4. この記載例は公費分本人負担額なしの場合の記載例になります。公費分本人負担額は介護券等でご確認をお願いします。